



日常のごみ出しを活用した地域コミュニティ向上モデル事業
「資源回収・コミュニティステーション」の
実証実験がスタート
- **100 箇所の複合型コミュニティ**を目指します -

生駒市は、12 月下旬～2 月下旬に資源回収スペースと交流・滞在スペースを併設した「資源回収・コミュニティステーション」を市内 2 箇所に設置する実証実験を行います。

これは日常のごみ出しを通じて地域住民が集まる拠点をつくる取組で、ごみの資源化促進や住民の交流のきっかけづくりを行い、地域コミュニティの向上を図るものです。ごみの減量効果やコミュニティへの参加者の感想や意見などを踏まえ、事業の実現・継続可能性を検証し、100 箇所の複合型コミュニティづくりを目指していきます。

なお、この事業は環境省の補助を受けて実施します。

■ ステーションの場所・実施日等

【萩の台住宅地自治会集会所】

実施日：令和元年 12 月 20 日(金)～令和 2 年 2 月 28 日(金)（予定）の月曜～土曜日
（令和元年 12 月 29 日(日)から令和 2 年 1 月 5 日(日)を除く）

時間：午前 7 時～午後 5 時

【光陽台自治会集会所】

実施日：令和元年 12 月 23 日(月)～令和 2 年 2 月 22 日(土)（予定）の月曜・土曜日
（令和元年 12 月 28 日(土)、令和 2 年 1 月 4 日(土)を除く）

時間：午前 10 時～午後 2 時

■ 事業の内容（参加は対象地区の住民に限ります。また、ステーションによって実施内容が異なります。）

① ごみの資源化促進

- ・生ごみ、紙おむつを無料回収し、集まった生ごみの一部は試験的に堆肥化。回収量や分別の状態など、将来的に資源化が可能かの調査
- ・集団資源回収対象品やペットボトルなどの資源ごみを回収
- ・電話リクエスト方式で回収している不燃ごみを回収（有料指定袋に入るものに限る）
- ・ICTを活用し、資源ごみを持ち込んだ人に「感謝ポイント」を付与。ポイントは、リユース品との交換や、自治会への寄付、住民同士のお手伝いなどに利用

(2/2)

② 地域コミュニティの向上

- ・農産物販売、いきいき百歳体操、高齢者向けサロン、フードドライブ
- ・食器、衣類、本などまだ使えるものを持ち寄り、ほしい人は持ち帰ることができるリユース市
- ・お茶を飲みながらゆっくり過ごすくつろぎ交流スペース
- ・その他、地域のニーズに合った新規事業について、地元NPOや事業者と現在調整中

【事業イメージ】



【萩の台住宅地自治会での開催予定事業】

事業	日時	概要	備考
LINE システム講座	1月16日(木)9:00~12:00	感謝ポイントの使い方などの説明	市長は 9:00 から参加予定
体質チェック付健康相談会	1月23日(木)9:00~12:00	問診票に記入してもらい、なりやすい病気や養生法を知らせる	
駄菓子屋たわわ堂	1月18日(土)か25日(土)の9:00~12:00	駄菓子を買いにきて、食べてもよし、宿題をしてもよしの自由な空間	

※いきいき 100 歳体操 毎週木曜日 13:00 から実施

※高齢者向けサロン 第1・第3木曜日 いきいき体操終了後から実施(14:00 頃から)

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市環境モデル都市推進課 (課長 竹本) ☎0743-74-1111(内線 371)